



今月の特集

食品ロスを減らそう!

東淀川区では、ごみ減量やリサイクル促進のための「食品ロスの削減」に力を入れています。大阪市環境局が推奨する「生ごみ“3きり”運動」をはじめ、地域団体や企業とも連携した「フードドライブ」や「エコクッキング」などの取り組みについて紹介します。 ☎ 東北環境事業センター ☎ 6323-3511

大切なのは、一人一人が「もったいない」を意識して行動すること!

私たちが日々生活していくうえで、「ごみ問題」は避けて通れない課題の一つです。ごみ焼却に伴う温室効果ガスの増大、天然資源の枯渇は、地球環境の問題であるとともに私たち人類の問題です。大阪市では、皆様のご協力をいただき、ごみの分別収集をはじめ、コミュニティ回収等活動への支援など、様々な「ごみ減量・リサイクル促進」施策を進めてきた結果、ごみ処理量はピーク時の半分以上となりました。しかし、普通ごみの中には、手つかず食品や食べ残しといった「食品ロス」が未だに年間約3.7万トン(普通ごみ全体の約11.1%)も廃棄されています。ごみ減量の取り組みは、環境への負担を減らし、循環型社会を築くための非常に重要なものです。日々の暮らしの中で、自身のこれまでのライフスタイルを見直していただき、最優先課題であるリデュース(発生抑制)を推進するため「食品ロス」を削減し、発生・排出抑制にみんなで取り組みましょう。



東淀川区長 西山 忠邦

フードドライブ



生活協同組合 おおさかパルコープ 役員事務局 理事 松岡 賢司さん
暮らしの向上を目的に、店舗運営や宅配、共済、福祉・介護などの事業を展開。近年は、フードバンクを活かした子ども食堂の支援にも尽力する。

エコクッキング



東淀川区 食生活改善推進員協議会 会長 田中 由美子さん
「より良い食生活」をテーマとした、健康づくり活動を実践。健康講座・保健栄養コース(大阪市主催)を修了した会員とともに取り組んでいる。

フードドライブで社会貢献!

私たちは、余剰した食品を主に地域の子ども食堂に有効活用していただくことで食品ロスを削減する「フードバンク事業」を展開しています。提供する食品の種類を充実させ、活動を広く知っていただくためにも、一般家庭で余っている食品を寄付いただく「フードドライブ」のご協力も呼びかけています。

「もったいない」を「ありがとう」へ フードドライブとは



日常でできる食品ロス削減の心がけ

「フードドライブって何?」まだまだそんな声をよく聞きます。コープ店舗や区のイベント会場を使って、ご家庭で余剰している食品(一定条件あり)を寄付いただくコーナーを設けるなど、気軽に参加できるフードドライブについて紹介しています。本年度は東淀川区内のイベントにも積極的に協力する予定ですので、ぜひお越しいただき、この取り組みについて知ってください。



「フードドライブイベント」を積極的に!



東北環境事業センターでは、昨年度に2回、フードドライブイベントを実施。区民の皆さんから提供いただいた食品は、恵まれない子ども達のために活動するNPO団体へと寄付しました。

令和2年度以降もフードドライブの関連イベントを定期的開催します。詳細は決まり次第発表します!

生ごみ“3きり”運動

① 使いきり

- 食材は無駄なく使いきりましょう
- 冷蔵庫をチェック
- 買いすぎない
- アレンジして使い切る



② 食べきり

料理は残さず食べきりましょう

- おうちでは… 作りすぎない コマメに保存
- 外食時は… 注文しすぎに注意



③ 水きり

ごみに出すときは水気をきりましょう

- 濡らさない 水きりをする
- 乾燥させる



広告